

# 日本バレーボール学会 第25回総会報告

## 2019年度事業報告

### 1. 第25回大会の開催

(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止)

▽期日：2020年3月7日(土)・8日(日)

▽場所：愛媛大学 城北キャンパス

▽テーマ：「スポーツによる地域貢献を考える」

▽内容：

- ・特別講演 「初代アナリストの活動を振り返って  
-データ・ルール・人、何と戦う?-」  
講師 福田 隆 (愛媛大学)
- ・シンポジウム  
「スポーツによる地域貢献を考える」  
シンポジスト  
田中 雅人 (愛媛大学総合型地域スポーツクラブ理事長)  
川井 隆広 (愛媛県ビーチバレーボール連盟理事長)  
井口 梓 (愛媛大学社会共創学部准教授：観光学)  
幸田 裕司 (愛媛県ネットワーク協会 代表理事)
- ・オンコートレクチャー  
「ビーチバレーボールの指導」  
佐伯 美香 (元ビーチバレー日本代表選手)  
楠原 千秋 (愛媛県競技力向上対策本部)
- ・一般研究発表 ポスターセッション 11件  
WEBでの発表

### 2. バレーボールミーティングの開催

▽期日：2019年8月4日(日)

▽場所：福岡大学

▽内容：

- ・講演<第Ⅰ部>、ディスカッション  
「福岡からVリーグチームを！」  
講師 加治 健男 (福岡県バレーボール協会理事長)  
講師 福原 秀伸 (福岡県春日 Sea Cats  
ゼネラルマネージャー)
- ・講演<第Ⅱ部>、ディスカッション  
「熊本からWAVEを!新しいバレーボール人口の創出」  
講師 藏原 良二  
(熊本県キッズバレーボール推進委員会)
- ・オンコートレクチャー  
「模擬キッズバレーボール大会の実演」  
講師 藏原 良二  
(熊本県キッズバレーボール推進委員会)
- ・参加者：約120名(講師3名, 出席者36名,  
キッズスタッフ・選手71名, 補助学生10名)

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備, 「ニュースレター」の発行

▽2019年06月30日付

バレーボール研究 21巻1号発刊

実践論文1編, 研究資料2編, 指導実践報告1編

▽2020年06月30日付

バレーボール研究 22巻1号の発刊準備中

▽2019年11月01日付

ニュースレター NO. 26 (WEB版) 発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

・日本バレーボール学会ホームページ上で会員のみ公開中  
(要ID・パスワード) データベース登録件数:2958件

▽調査研究補助

・塚本 博之 (静岡産業大学)

研究テーマ

「タイムアウト取得に関する試合状況と監督の考え方」

### 5. 諸会議の開催

▽理事会

- ・第1回：2019年06月08日 慶應義塾大学  
日吉キャンパス
  - ・第2回：2019年08月04日 福岡大学
  - ・第3回：2019年11月16日 慶應義塾大学  
日吉キャンパス
  - ・第4回：2020年01月11日 慶應義塾大学  
日吉キャンパス
  - ・第5回：2020年03月07日 愛媛大学  
城北キャンパス (中止)
  - ・第5回：2020年03月17日～3月23日 メール審議
- ▽総会
- ・第25回：2020年03月07日 愛媛大学  
城北キャンパス (中止)
  - ・第25回：2020年03月24日～3月31日  
WEBによる実施

### 6. その他諸事業の実施

▽公式サイト等の運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)

▽日本学術会議との連携

▽日本バレーボール協会との連携

▽ICSEMIS 国際会議への協力

▽日本バレーボール協会との連携

▽ICSEMIS 国際会議への協力

## 2019年 決算報告

### 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
繰越金	1,136,004	1,136,004	2018年より繰り越し
会費	1,800,000	1,699,988	@5,000×340名分(過年度分を含む) 学生会員@3,000×5名分(過年度分を含む)(UC手数料 -15,012)
大会余剰金	0	109,480	第24回学会大会:103,678 2019バレーボールミーティング:5,802
広告費	100,000	0	機関誌広告費
雑収入	2,000	3,071	預金利息・機関誌頒布
その他	0	0	
2019小計	1,902,000	1,812,539	
合計	3,038,004	2,948,543	

### 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	654,888	諸会議経費・理事会・主要役員 会交通費補助
事務費	250,000	171,219	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費・管 理費(業者委託)
通信費	130,000	51,922	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	2019バレーボールミーティング: 200,000、第25回大会:400,000
印刷費	100,000	38,880	学会封筒
機関誌発行費	650,000	522,900	バレーボール研究21巻1号 ニュースレター26号
委員会経費	300,000	35,672	総務0、渉外0、企画0、 編集35,672 文献データベース作成事業0
調査研究費	300,000	150,000	調査研究補助150,000
予備費	200,000	0	
2019小計	3,030,000	2,225,481	
次年繰越金	8,004	723,062	
合計	3,038,004	2,948,543	

以上御報告申し上げます。

2020年1月11日

日本バレーボール学会  
総務委員会  
委員長 田中 博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御  
報告いたします。

2020年1月11日

日本バレーボール学会  
監事 柏森 康雄 印略  
廣 紀江 印略

## 2020年度 事業計画

### 1. 第26回大会の開催

▽開催地等検討中

### 2. バレーボールミーティングの開催

2020 横浜スポーツ学術会議

▽期日：2020年9月8日(火)～9月12日(土)

▽場所：パシフィコ横浜ノース

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備

▽バレーボール研究 22巻の発刊と 23巻発刊準備

▽ニュースレター No. 27 (WEB版) の発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

▽調査研究費助成

### 5. 役員の改選

### 6. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)

### 7. 公式サイト管理・運営

### 8. 国際交流事業の推進

### 9. 学会25周年記念事業の企画立案・準備・実施

### 10. 諸会議の開催

### 11. 関係諸機関との連携

▽日本学術連合との連携

▽日本コーチング学会との連携

▽日本バレーボール協会との連携

▽2020横浜スポーツ学術会議の共催

### 12. その他

## 2020年 収支予算

## 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年予算	今年予算	
繰越金	1,136,004	723,062	2019年より繰り越し
会費	1,800,000	1,900,000	@5,000×380名分(概数)
大会余剰金	0	0	
広告費	100,000	100,000	機関誌広告費
雑収入	2,000	2,000	預金利息・機関誌頒布
2020 小計	1,902,000	2,002,000	
合計	3,038,004	2,725,062	

## 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年予算	今年予算	
会議費	500,000	500,000	諸会議経費、理事会・主要役員 会交通費補助
事務費	250,000	250,000	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費・管 理費(業者委託)、選挙管理費
通信費	130,000	100,000	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	500,000	大会等の開催経費(大会500,000)
印刷費	100,000	100,000	学会封筒・資料等の印刷費
機関誌発行費	650,000	600,000	「バレーボール研究22巻1号」 発刊・ニュースレター発行
委員会経費	300,000	270,000	総務10,000、渉外10,000、企画 50,000、編集150,000、文献データ ベース作成事業50,000
調査研究費	300,000	300,000	調査研究補助費、プロジェクト 研究補助費
予備費	200,000	100,000	香典・弔電等慶弔費、国際会議 準備費等
2020 小計	3,030,000	2,720,000	
次年繰越金	8,004	5,062	
合計	3,038,004	2,725,062	

## 事務局だより

開催を心待ちにしていた東京2020大会も新型コロナウイルスの影響で来年に延期されるなど、本稿執筆段階では、全国に緊急事態宣言発令中で、学校は休校となり、日常生活にも様々な不便を強いられている状況です。また、8月までJVA主催大会が開催中止となり、全国中学校体育大会や全国高校総体(インターハイ)の中止も大きな話題となっております。私もバレーボールを始めて35年になりますが、3ヶ月以上もの間、ボールを触れない、仲間に会えないというのは初めての経験です。このおたよりが皆様のお手元に届く頃には「バレーボールができない」というこの状況が少しでも好転していることを願うばかりです。まずは、一日も早い収束と皆様のご健康を心からお祈り致します。

3月7、8日に愛媛大学で開催予定でした第25回大会も残念ながら中止となりました。ご準備・ご尽力頂いた実行委員会ならびにご協力頂いた協賛団体など関係各位にはお詫びを申し上げるとともに深く感謝致します。総会や一般研究発表(発表演題11件)もWeb開催となり、会員の皆様には大変ご不便・ご迷惑をおかけ致しましたが、無事終了することができました。ありがとうございました。

さて、今年度の主な学会事業は第26回研究大会(開催時期および開催地未定)です。例年開催している「バレーボールミーティング」は、2020横浜スポーツ学術会議開催(2020年9月8日～12日、於:パシフィコ横浜ノース)のため、お休み致します。この会議には本学会も参画学会として協力致します。このような学会活動におきましては、会員の皆様のご理解、ご協力が欠かせません。積極的に参加いただくとともに、学会の活動に多くのご意見をいただければ幸いです。

学会HP「ライブラリ」のコーナーでは、会員によって出版されたバレーボール関係の書籍やDVDなどを紹介しております。ご覧頂くと共に、書籍やDVDなどの情報をごございましたら、事務局までお届けください。理事会に諮り、出版社と打ち合わせをし、可能な限り掲載したいと思います。

なお、住所変更・所属変更があった場合は、学会HP「登録情報変更フォーム」より送信して下さい(パソコンの場合、トップページ上部の「各種手続き」→「登録変更フォーム」→「変更する項目」を選択後、必要事項を入力)。ご本人からの申告がないと住所録が変更できないので、発刊物などの発送が出来ません(発送には「ヤマトメール便」を使用しているため、転送されません)。ご協力のほどお願いします。また、機関誌が届いていない場合は、事務局までご連絡頂ければ幸いです。